ふくしまスタディツアー2020

ふくしまの復興の「今」を知る学習会

東日本大震災から来年で10年を迎えました。原子力災害の被災者は未だに生活再建の見通しが立たず、被災地の復興はまだまだ長い時間を要します。しかし、国民の関心は薄れ、原子力災害そのものが風化することが懸念されます。

福島第一原発事故の被災地の「今」を知り、多様な被災者、避難者の「今」を聴き、原子力災害後を生きる私たちは、いかにあるべきか共に考える機会として、11月3～5日にスタディツアーを実施します。

その事前学習として福島の復興について学ぶ機会を設けました。ふくしまの復興の「今」を広く共有するために公開型で行います。**どなたでも参加いただけます。**参加をお待ちしております。

日時：2021年10月29日（金）17:30～19:00

内容：ふくしまの復興の”今”とこれから

福島県企画調整部 復興・総合計画課 佐藤 安彦氏

会場：大阪大学吹田キャンパス

最先端医療イノベーションセンター棟3階（演習室1・2）

＋オンライン会議システム（ZOOM）

★新型コロナウイルス感染症に配慮して、現地参加は大阪大学関係者に限ります。

参加申し込み

下記のURL又はQRコードから申込みください。

<https://forms.gle/XeT6mTg3wt8aaEPm8>

【主催】

大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター
大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSI)

【問い合わせ】

未来共創センター（人間科学研究科 東館105）
担当：石塚裕子（y-ishizuka(アットマーク)hus.osaka-u.ac.jp）

東日本大震災・原子力
The Great East Japan Earthquake and Nu

←
100M程先